



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月9日

上場取引所 東 名

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社

コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 森 正勝

TEL 059-399-3821

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,991	28.8	2,421	30.2	2,377	24.0	1,540	24.5
28年3月期第2四半期	8,537	52.4	1,859	47.7	1,917	51.3	1,236	53.1

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 1,296百万円 (△2.3%) 28年3月期第2四半期 1,327百万円 (68.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	90.02	—
28年3月期第2四半期	70.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	24,578	—	14,187	—	—	56.6
28年3月期	19,438	—	13,523	—	—	68.1

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 13,912百万円 28年3月期 13,241百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
28年3月期	—	0.00	—	37.00	円 銭	37.00
29年3月期	—	0.00	—	—	円 銭	—
29年3月期(予想)	—	—	—	40.00	円 銭	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	17.4	4,500	10.9	4,500	9.5	2,950	9.6	172.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	17,524,920 株	28年3月期	17,524,920 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	416,061 株	28年3月期	416,035 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	17,108,881 株	28年3月期2Q	17,518,944 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって緩やかな回復基調が継続しているものの、急激な円高進行、英国のEU離脱問題など海外経済の不確実性が高まり先行き不透明感が拭えない状態で推移しました。

当社グループが属する業界では、半導体市場については、IoTの普及によるデータサーバー向けメモリーの増加や自動運転などに使われる車載用半導体の搭載量が増加したことで堅調に推移しました。また、中小型ディスプレイ市場については、中国スマートフォンが高機能化することで製品需要の低迷に歯止めがかかり、一方、有機ELパネルの大規模な設備投資の計画に注目が集まりました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、顧客の設備投資に伴い発生するインシヤル部門(特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工)は、主要顧客である半導体・中小型ディスプレイ工場における設備投資が引き続き実施されたことから好調に推移しました。また、生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)は、主要顧客である半導体・中小型ディスプレイ工場での生産活動が順調に推移したことから、主に国内および海外での特殊ガス販売、オンサイト事業、半導体製造装置メンテナンスが好調に推移しました。

※台湾子会社(茂泰利科技股份有限公司)の取引先(ガス販売の代理店)より、一部の売掛金に対し分割支払いの要請があり、当該売掛金に対する支払申出期間が長期的であることから、売掛金の回収リスクに備えるため貸倒引当金111百万円を計上しております。なお、業績予想に与える影響はありません。

グラフィックスソリューション事業においては、積極的な営業活動を継続したことでデジタルサイネージ向け販売、ケーブル販売を中心に堅調に推移しました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所(出力合計3.9メガワット)が稼働しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,991百万円(前年同四半期比28.8%増)、営業利益は2,421百万円(前年同四半期比30.2%増)、経常利益は2,377百万円(前年同四半期比24.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,540百万円(前年同四半期比24.5%増)となりました。

#### ①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は10,353百万円(前年同四半期比28.0%増)、セグメント利益は2,635百万円(前年同四半期比26.9%増)となりました。

#### ②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は521百万円(前年同四半期比18.6%増)、セグメント利益は55百万円(前年同四半期比9.9%増)となりました。

#### ③太陽光発電事業

当セグメントにおいては、売上高は117百万円(前期は7百万円)、セグメント利益は32百万円(前期は0.9百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,140百万円増加し、24,578百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ216百万円減少し、11,985百万円となりました。これは主にその他(リース債権及びリース投資資産他)が997百万円増加したものの、仕掛品が1,060百万円減少、貸倒引当金が111百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5,356百万円増加し、12,593百万円となりました。これは主に投資その他の資産その他(長期性預金他)が271百万円減少したものの、リース債権及びリース投資資産が5,162百万円増加、差入保証金が455百万円増加したことによります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3,774百万円増加し、9,287百万円となりました。これは主に短期借入金が2,526百万円増加、支払手形及び買掛金が1,288百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ702百万円増加し、1,103百万円となりました。これは主にその他(リース債務他)が706百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ663百万円増加し、14,187百万円となりました。これは主に配当金の支払により633百万円減少、為替換算調整勘定が232百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により1,540百万円増加したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年10月19日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,018,380	1,968,715
受取手形及び売掛金	6,271,167	6,197,332
商品及び製品	541,868	517,486
仕掛品	1,963,332	902,407
原材料及び貯蔵品	558,161	644,305
繰延税金資産	196,758	216,800
その他	652,208	1,649,788
貸倒引当金	△549	△111,655
流動資産合計	12,201,329	11,985,180
固定資産		
有形固定資産	2,567,829	2,717,805
無形固定資産		
のれん	632,405	494,684
その他	53,373	51,048
無形固定資産合計	685,779	545,732
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	1,827,569	6,989,614
差入保証金	1,349,980	1,805,460
その他	805,697	534,504
投資その他の資産合計	3,983,247	9,329,578
固定資産合計	7,236,856	12,593,116
資産合計	19,438,185	24,578,296
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,680,037	3,968,703
短期借入金	1,083,106	3,609,399
1年内返済予定の長期借入金	1,922	253
未払金	230,711	157,358
未払費用	287,465	217,565
未払法人税等	874,829	818,468
賞与引当金	227,438	266,825
その他	127,962	249,037
流動負債合計	5,513,474	9,287,611
固定負債		
退職給付に係る負債	135,670	155,116
資産除去債務	28,127	24,690
繰延税金負債	115,502	95,029
その他	121,455	828,255
固定負債合計	400,755	1,103,092
負債合計	5,914,229	10,390,703

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,317,815	1,317,815
資本剰余金	1,990,916	1,990,916
利益剰余金	10,744,790	11,651,826
自己株式	△853,839	△853,936
株主資本合計	13,199,682	14,106,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,612	15,320
繰延ヘッジ損益	△7,707	△21,783
為替換算調整勘定	44,646	△187,843
その他の包括利益累計額合計	41,551	△194,307
非支配株主持分	282,721	275,279
純資産合計	13,523,955	14,187,593
負債純資産合計	19,438,185	24,578,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
売上高	8,537,057	10,991,490
売上原価	5,756,180	7,441,130
売上総利益	2,780,876	3,550,359
販売費及び一般管理費	921,280	1,128,462
営業利益	1,859,596	2,421,897
営業外収益		
受取利息	6,061	2,080
受取配当金	2,047	2,052
受取賃貸料	7,110	6,636
為替差益	26,544	—
助成金収入	300	17,815
その他	20,719	8,127
営業外収益合計	62,782	36,711
営業外費用		
支払利息	2,394	3,248
不動産賃貸費用	1,413	1,362
為替差損	—	76,454
その他	1,442	324
営業外費用合計	5,251	81,389
経常利益	1,917,127	2,377,219
特別利益		
固定資産売却益	—	25
投資有価証券売却益	4,933	—
特別利益合計	4,933	25
特別損失		
固定資産除売却損	218	16
投資有価証券評価損	—	27,500
ゴルフ会員権評価損	—	1,050
特別損失合計	218	28,566
税金等調整前四半期純利益	1,921,843	2,348,678
法人税、住民税及び事業税	656,028	800,772
法人税等調整額	△29,494	△32,666
法人税等合計	626,534	768,106
四半期純利益	1,295,308	1,580,572
非支配株主に帰属する四半期純利益	58,586	40,507
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,236,721	1,540,064



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,295,308	1,580,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,984	10,707
繰延ヘッジ損益	△4,483	△14,076
為替換算調整勘定	43,302	△280,440
その他の包括利益合計	31,834	△283,808
四半期包括利益	1,327,143	1,296,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,263,356	1,304,205
非支配株主に係る四半期包括利益	63,786	△7,442

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,921,843	2,348,678
減価償却費	102,436	173,553
のれん償却額	65,859	54,090
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,669	120,778
賞与引当金の増減額(△は減少)	25,834	39,386
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20,259	19,446
受取利息及び受取配当金	△8,108	△4,132
支払利息	2,394	3,248
為替差損益(△は益)	△7	5,605
固定資産除売却損益(△は益)	218	△8
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△4,933	27,500
売上債権の増減額(△は増加)	△1,623,975	△27,677
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,516	936,431
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	△808,576	△5,956,566
差入保証金の増減額(△は増加)	△1,289,655	△455,310
仕入債務の増減額(△は減少)	△111,778	1,368,104
その他	△165,890	499,886
小計	△1,871,232	△846,985
利息及び配当金の受取額	9,648	4,237
利息の支払額	△2,394	△3,248
法人税等の支払額	△597,692	△858,723
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,461,671	△1,704,720
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	1,400,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△573,996	△345,869
無形固定資産の取得による支出	△13,821	△12,028
子会社株式の取得による支出	△25,767	△23,215
その他	△3,490	△17,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	782,924	△198,662
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,368,142	2,537,277
長期借入金の返済による支出	△12,600	△1,524
自己株式の取得による支出	—	△96
配当金の支払額	△437,973	△633,028
その他	△239	△202
財務活動によるキャッシュ・フロー	917,329	1,902,425
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,768	△98,707
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△747,649	△99,664
現金及び現金同等物の期首残高	1,880,099	1,718,380
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,132,450	1,618,715

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	8,090,765	439,263	7,029	8,537,057
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	8,090,765	439,263	7,029	8,537,057
セグメント利益	2,076,807	50,865	934	2,128,606

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,128,606
全社費用(注)	△300,831
その他	31,820
四半期連結損益計算書の営業利益	1,859,596

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	10,353,142	521,179	117,168	10,991,490
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	10,353,142	521,179	117,168	10,991,490
セグメント利益	2,635,750	55,921	32,242	2,723,913

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,723,913
全社費用(注)	△303,128
その他	1,111
四半期連結損益計算書の営業利益	2,421,897

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。